

第一號議案 同一労働ニ對スル同一賃銀支給制度確立ノ件 (可決)

○提案理由 説明者 松本良勝

今日港灣ニ於ケル労働者ノ賃銀ガ、同一ノ労働ニ從事シテ居ルニカ、ワラズ、ソノ賃銀ニ甚ダシキ相違ノアル事ハ、實ニ許シ難キ矛盾ト云ハナケレバナラス、同一免狀ヲ所有スルモノニ對シテ同一ノ賃銀、小型船乗組員ノ職務別ニヨル最低賃銀制度ノ確立、船夫鑑札ヲ有スル船夫ノ職務年數ニヨル一定賃銀支給制度ノ確立コソハ刻下ノ急務ト云ハナケレバナラス。

○決議

我等ハ港灣ニ於ケル同一労働即チ同一免狀ニ對スル職務年數別ニヨル同一賃銀、小型船員ノ職務年數別ニヨル同一賃銀、船夫鑑札ヲ有スル船夫ニ對スル職務年數別ニヨル同一賃銀ノ支給ハ、今日ノ時勢ニ鑑ミ當然ノ事ト確信シ之ヲ決議ス

○實行方法

關係船主及港灣労働者ノ使用者ニ右ノ決議ヲ提示シ、ソノ實行ヲ促進ス。

第二號議案 労働時間制限ニ關スル件 (可決)

○提案理由 説明者 辻出 實太郎

港内ニ於ケル労働時間ノ制限ハ最も緊急ヲ要スル問題デアルト要ハナケレバナラス、實ニ労働時間制度ノ確立コソハ、我等ガ人間トシテノ生活ヲ保護スルモノノ基本的條件デアアル、日本産業ノ將來ト最近益々憂慮サル、失業問題解決ノ方途ヲ眞劍ニ考フル我々ハ其唯一ノ案トシテ、労働時間短縮ヲ叫ブモノデアアル。

○決議

我等ハ八時間労働制ノ可及的速カナル實施ヲ期ス。

○實行方法

港灣労働本部ヲ通ジコレヲ取扱方ニツイテハ日本労働組合會議ニ一任スルコト。